

# トウゴクサバノオ

*Dichocarpum trachyspermum* (Maxim.) W.T.Wang et P.K.Hsiao  
キンポウゲ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域絶滅危惧II類

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

既知の生育地点は2箇所である。県内産の標本も報告例も少なく、判断するための情報が不足しているため、要注目とした。

## 分 布

本州（宮城県以南）～九州の暖温帯に分布する。福井県では、池田町で確認されている。

## 種の特徴

山地に生える多年草。根茎は発達しない。茎の高さは10～20cm。基部は複数の根出葉を束生する。花は全開せず、やや垂れ下がって咲く。茎の基部に閉鎖花をつける。種子には密に小さな突起がある。

## 生育を脅かす要因

生育地の森林の開発や植生遷移による生育環境の悪化が考えられる。

参考文献 佐竹義輔ほか（1982b）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
									○								

# ツゲ

*Buxus microphylla* Siebold et Zucc. var. *japonica* (Mull.Arg. ex Miq.) Rehder et E.H.Wilson  
ツゲ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

生育地、個体数とも少ない。

## 分 布

本州（関東地方以西）～九州に分布。県内では嶺北地方の一部及び嶺南地方の一部で確認されている。

## 種の特徴

山地に生える常緑の低木または小高木で、高さ1～6mになる。小枝には4稜がある。葉は対生し、長さ1～3cm、幅0.6～1.5cm、厚く光沢があり、先端がへこむ。葉縁は全縁、へりはやや裏に巻く。3～4月頃、淡黄色の花を枝先や葉腋に付ける。

## 生育を脅かす要因

森林伐採などによる生育環境の消失や悪化のほか、山野草マニアによる園芸目的の採取。

参考文献 佐竹義輔ほか（1989b）、福井県自然保護課編（2004）、福井県植物研究会（1999）、福井県樹木誌（2011）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○		○		○			○			○				○	

# ヒュウガミズキ

*Corylopsis pauciflora* Siebold et Zucc.  
マンサク科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内での生育地が限られている。

## 分 布

石川県、福井県、京都府、兵庫県の日本海側に分布。県内では嶺北地方の一部及び嶺南地方の一部で確認されている。

## 種の特徴

山地に生える低木で、高さ1.2～2mになり、よく分枝して広がる。葉は長さ2～3cm、幅1.5～2.5cm、先はとがり、表面は無毛、裏面はやや白色を帯び、脈上に伏した長毛が散生する。4月、葉に先立って長さ1～2cmの短い穂状花序を下垂し、2～3個の黄色の花を付ける。

## 生育を脅かす要因

森林伐採、植生遷移などによる生育環境の消失や悪化のほか、産地が限られていることによる。

参考文献 佐竹義輔ほか（1989a）、福井県自然保護課編（2004）、福井県植物研究会（1999）、福井県樹木誌（2011）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○			○	○					○	○				